小数と整数のかけ算、わり算 ①

（教科書77 ～ 80 ページ）

4年 組	名前

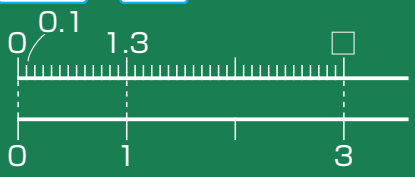
◆小数に整数をかける計算

① 1.3 × 3 の計算のしかたを考えましょう。

1.3×3

・かけられる数の1.3は、0.1を13こあつめた数です。

・1.3×3の積は、0.1を（ 13 × 3 ）こあつめた数です。



・13×3=39だから，1.3×3の積は、0.1を 39 こあつめた数です。

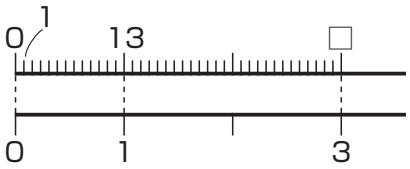
1.3×3= 3.9

13 × 3 の計算のしかたとくらべながら考えてみよう。

13 × 3

・かけられる数の 13 は、1 を 13 こあつめた数です。

・13 × 3 の積は、1 を（13 × 3）こあつめた数です。

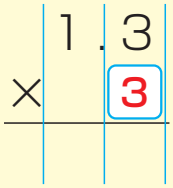


・13 × 3 = 39

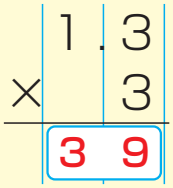
・1.3 × 3 の答えは、13 × 3 の答えの $\frac{1}{10}$ です。

・1.3 × 3 = 3.9

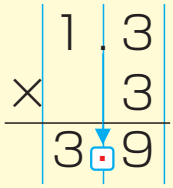
② 1.3 × 3 の筆算は、次のようにします。



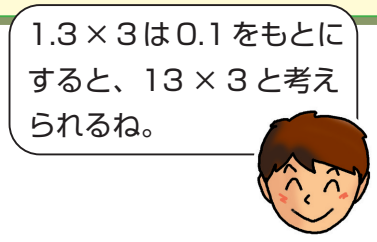
① かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。

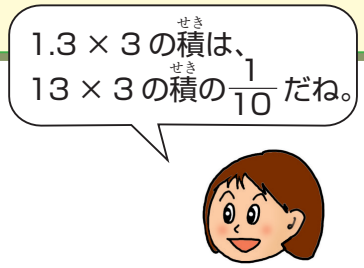


② 小数点がないものとして、整数のかけ算と同じように計算する。



③ かけられる数の小数部分のけた数と同じになるように、積の小数点をうつ。





小数と整数のかけ算、わり算 ②

（教科書81 ～ 82 ページ）

4年 組	名前	

◆いろいろな小数×整数の筆算

① 2.8 × 34

		2	.	8
×		3		4
	1	1		2
	8	4		
	9	5	.	2

2.8 × 34 の筆算のしかた

①かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。

②小数点がないものとして、整数のかけ算と同じように計算する。

③かけられる数の小数部分のけた数と同じになるように、積の小数点をうつ。

② 1.38 × 7

		1	.	3	8
×					7
		9	.	6	6

かけられる数を 100 倍すると、138 × 7 と同じように計算できる。

138 × 7 の答えを $\frac{1}{100}$ にすると、1.38 × 7 の答えを求めることができるね。

③ 2.35 × 4

		2	.	3	5
×					4
		9	.	4	0

2.35 は 2 よりも少し大きい数だから、4 をかけた大きさは…。

2.35 × 4 の答えは 9.40 で、9.4 と同じ大きさだから、0 は線で消して、9.4 とするよ。

④ 0.045 × 13

		0	.	0	4	5
×					1	3
				1	3	5
				4	5	
		0	.	5	8	5

0.045 を 10 倍した大きさは 0.45 だね。

小数と整数のかけ算、わり算 ③

（教科書77 ～ 82 ページ）

4年 組	名前

◆練習

① 0.8×9

	0	.	8
×			9
	7	.	2

② 4.7×8

	4	.	7
×			8
3	7	.	6

③ 13.6×4

	1	3	.	6
×				4
	5	4	.	4

④ 5.3×16

	5	.	3	
×	1		6	
3	1		8	
5	3			
8	4	.	8	

⑤ 0.7×59

	0	.	7
×	5		9
	6		3
3	5		
4	1	.	3

⑥ 3.46×28

	3	.	4	6
×			2	8
2	7		6	8
6	9		2	
9	6	.	8	8

⑦ 0.64×49

	0	.	6	4
×			4	9
	5	7	6	
2	5	6		
3	1	.	3	6

⑧ 2.68×5

	2	.	6	8
×				5
1	3	.	4	0

⑨ 3.25×4

	3	.	2	5
×				4
1	3	.	0	0

⑩ 0.032×5

	0	.	0	3	2
×					5
	0	.	1	6	0

⑪ 0.703×69

	0	.	7	0	3
×				6	9
	6	3	2	7	
4	2	1	8		
4	8	.	5	0	7

⑫ 2.745×38

	2	.	7	4	5
×				3	8
2	1	9	6	0	
8	2	3	5		
1	0	4	.	3	1

小数と整数のかけ算、わり算 ④

（教科書83 ～ 85 ページ）

4 年 組	名前

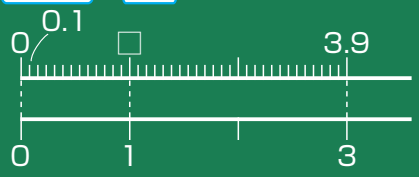
◆小数を整数でわる計算

① 3.9 ÷ 3 の計算のしかたを考えましょう。

3.9÷3

・わられる数の3.9は、0.1を39こあつめた数です。

・3.9÷3の商は、0.1を（ 39 ÷ 3 ）こあつめた数です。



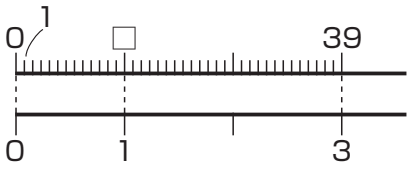
・39÷3＝13だから，
3.9÷3の商は、0.1を 13 こあつめた数です。
3.9÷3＝ 1.3

39 ÷ 3 の計算のしかたとくらべながら考えてみよう。

39 ÷ 3

・わられる数の39は、1を39こあつめた数です。

・39÷3の商は、1を（39÷3）こあつめた数です。

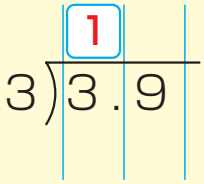


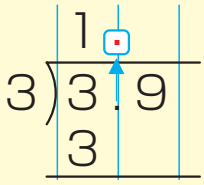
・39÷3＝13

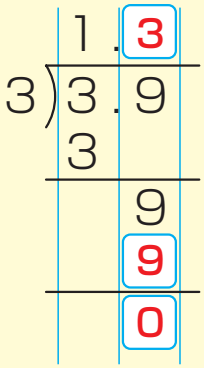
・3.9÷3の答えは、39÷3の答えの $\frac{1}{10}$ です。

・3.9÷3＝ 1.3

② 3.9 ÷ 3 の筆算は、次のようにします。







① 整数部分の計算をする。

② 商の小数点を、わられる数の小数点にそろえてうつ。

③ 整数のわり算と同じように、つづきを計算する。

3.9 ÷ 3 の商は、39 ÷ 3 の商の $\frac{1}{10}$ だね。

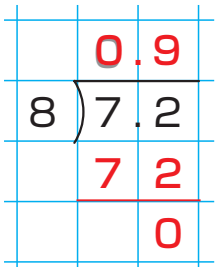
小数と整数のかけ算、わり算 ⑤

（教科書86 ～ 87 ページ）

4年 組	名前	

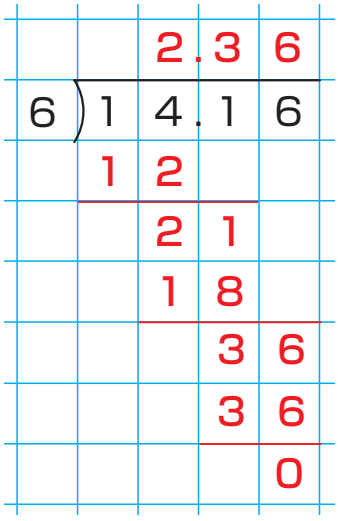
◆いろいろな小数÷整数の筆算

① 7.2÷8

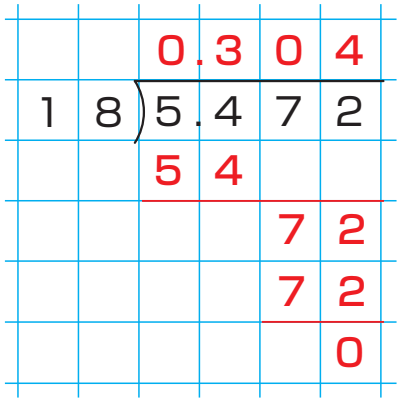


② 80.6÷26

③ 14.16÷6



④ 5.472÷18



7.2 ÷ 8 の筆算のしかた

①わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 8)72 と同じようにして、つづきを計算する。

80.6 ÷ 26(わる数が 2 けた)の筆算のしかた

①整数部分の計算をして、一の位に 3 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 806 ÷ 26 と同じようにして、つづきを計算する。

14.16 ÷ 6(わられる数が $\frac{1}{100}$ の位まで)の筆算のしかた

①整数部分の計算をして、一の位に 2 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③ 1416 ÷ 6 と同じようにして、つづきを計算する。

5.472 ÷ 18(わられる数が $\frac{1}{1000}$ の位まで)の筆算のしかた

①わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0 をたてる。

②商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。

③次に、54 ÷ 18 の計算をして、$\frac{1}{10}$ の位に 3 をたてる。

④5472 ÷ 18 と同じようにして、つづきを計算する。

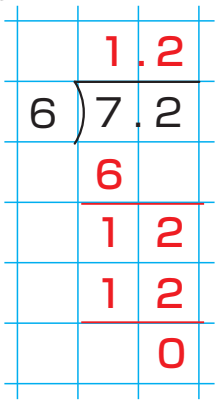
小数と整数のかけ算、わり算 ⑥

（教科書83 ～ 87 ページ）

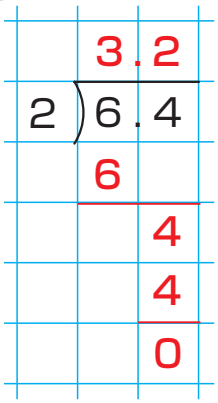
4年 組	名前

◆練習

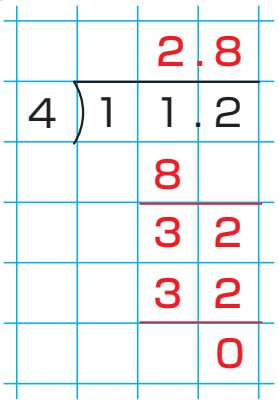
① 7.2÷6



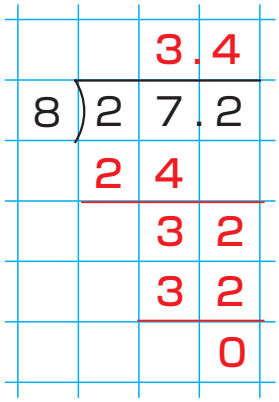
② 6.4÷2



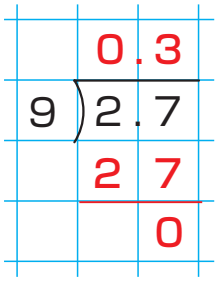
③ 11.2÷4



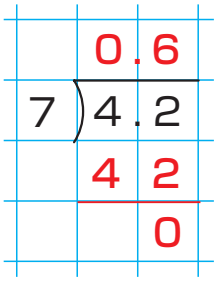
④ 27.2÷8



⑤ 2.7÷9



⑥ 4.2÷7



⑦ 93.6÷36

```
   2.6
36)93.6
  72
  216
  216
    0
```

⑧ 21.6÷54

```
   0.4
54)21.6
  216
    0
```

⑨ 39.68÷16

```
   2.48
16)39.68
  32
   76
   64
  128
  128
    0
```

⑩ 2.88÷48

```
   0.06
48)2.88
  288
    0
```

⑪ 4.913÷17

```
   0.289
17)4.913
  34
  151
  136
   153
   153
     0
```

⑫ 0.576÷72

```
   0.008
72)0.576
  576
    0
```

小数と整数のかけ算、わり算 ⑦

（教科書88 ～ 89 ページ）

4年 組	名前

◆わり進むわり算

4.5m のひもを 6 等分（とうぶん）すると、1 本分の長さは何 m になるでしょうか。
わりきれるまで計算しましょう。

4.5÷6＝ **0.75**

答え **0.75m**

```
   0.7 5
6 ) 4.5 0
    4 2
    3 0
    3 0
      0
```

・4.5を4.50とみて、0をおろす。

・つづきを計算する。

◆商の四捨五入

商（しょう）は四捨五入（ししゃごにゅう）して、$\frac{1}{10}$の位（くらい）までのがい数で求（もと）めましょう

① 11÷3

```
    7
  3.6 6
3 ) 11
    9
    20
    18
    20
    18
     2
```

② 8÷9

```
    9
  0.8 8
9 ) 80
    72
    80
    72
     8
```

③ 3.5÷16

```
   0.2 1
16 ) 3.5
     32
     30
     16
     14
```

（教科書90 ページ）

4 年　　組	名前

◆あまりのあるわり算

9.3m のひもを 4m ずつ切っていきます。
4m のひもは何本できて、何 m あまるでしょうか。

9.3 ÷ 4 ＝ 2 あまり 1.3

4m のひものできる本数は整数（せいすう）で答えることになるから、商（しょう）は一の位（くらい）まで求（もと）めればいいね。

答え　2 本 できて、1.3m ある。

```
     2              2
4) 9.3         4) 9.3
   8              8 ↓
   1 3            1.3
```

・一の位（くらい）まで計算する。

・おろした 13 は、0.1 が 13 こ分なので、小数点をうって、1けた位（くらい）を下げる。

あまりの小数点は、わられる数の小数点にそろえてうつよ。

◆練習

わりきれるまで計算しましょう。

① 15.3 ÷ 6

```
     2.55
 6) 15.3
    12
     33
     30
      30
      30
       0
```

② 1.83 ÷ 15

```
      0.122
 15) 1.83
     15
      33
      30
       30
       30
        0
```

③ 9 ÷ 12

```
      0.75
 12) 90
     84
      60
      60
       0
```

小数と整数のかけ算、わり算 ⑨

（教科書91 ～ 93 ページ）

4 年 組	名前	

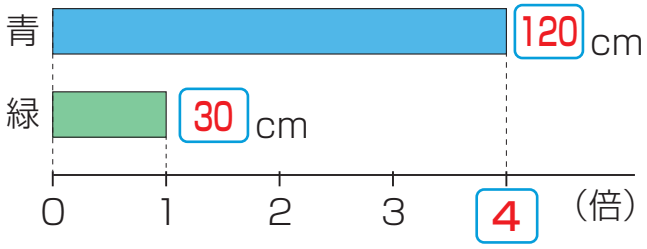
◆倍の計算

120cmの青のテープ、75cmの赤のテープ、30cmの緑のテープがあります。
青や赤のテープの長さは、それぞれ緑のテープの長さの何倍でしょうか。

① 青のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍でしょうか。

式 120 ÷ 30 = 4

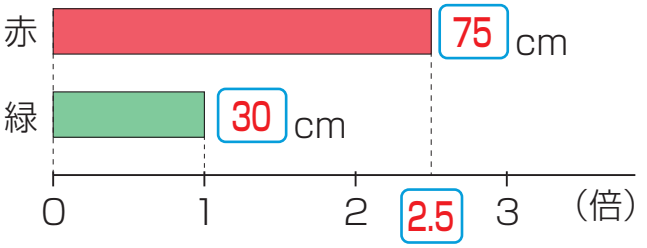
答 4 倍



② 赤のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍でしょうか。

式 75 ÷ 30 = 2.5

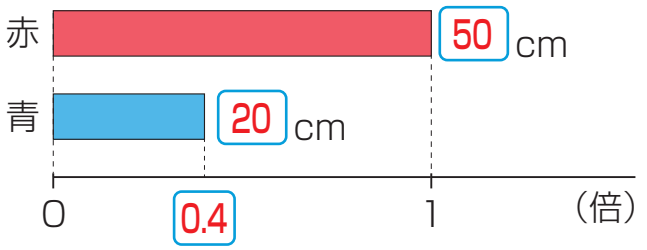
答 2.5 倍



赤のリボンの長さは 50cm で、青のリボンの長さは 20cm です。
青のリボンの長さは、赤のリボンの長さの何倍でしょうか。

式 20 ÷ 50 = 0.4

答 0.4 倍



2.5 倍や 0.4 倍のように
何倍かを表す数が
小数になることもあるよ。

立体 ①

（教科書101 ～ 104 ページ）

4年 組	名前

◆直方体と立方体

面の形に着目して、箱をなかま分けしましょう。

長方形だけでできている箱	う、お
長方形と正方形でできている箱	え
正方形だけでできている箱	あ、き

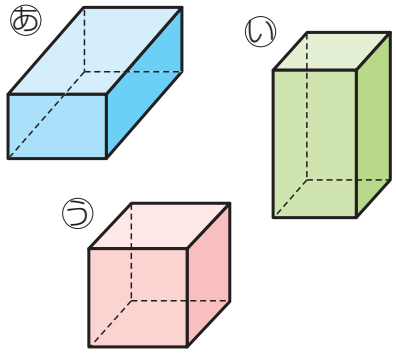
□にあてはまる言葉や数を書きましょう。

① 長方形だけで囲まれた形や、長方形と正方形で囲まれた形を［直方体］といいます。

② 正方形だけで囲まれた形を［立方体］といいます。

③ 平らな面のことを［平面］といいます。

④ 右の形の、面、頂点、辺の数を書きましょう。



	あ	い	う
名前	直方体	直方体	立方体
長方形の面	6	4	0
正方形の面	0	2	6
頂点	8	8	8
辺	12	12	12

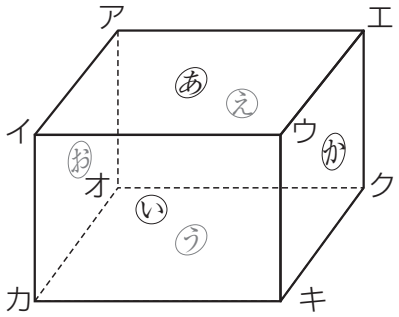
立体 ②

（教科書105 ～ 107 ページ）

4年 組	名前

◆面や辺の垂直と平行

直方体の面や辺のならび方や
交わり方を調べましょう。

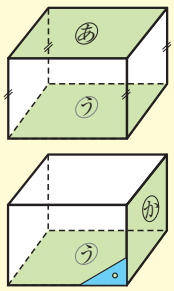


① 面あと面うはどこまで広げても交わりません。

面あと面うは **平行** です。

面うと面かが交わっているところは直角になっています。

面うと面かは **垂直** です。



② 面うと垂直な面をすべて書きましょう。

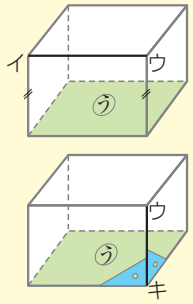
面か、**面い、　面え、　面お**

③ 面うと辺イウはどこまでのばしても交わりません。

面うと辺イウは **平行** です。

面うと辺ウキが交わっているところは直角になっています。

面うと辺ウキは **垂直** です。



④ 面うと平行な辺をすべて書きましょう。

辺イウ、**辺アイ、辺エウ、辺アエ**

面うと垂直な辺をすべて書きましょう。

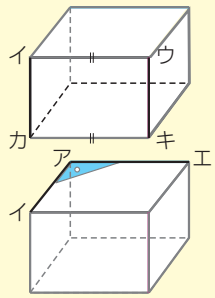
辺ウキ、**辺アオ、辺イカ、辺エク**

⑤ 辺イカと辺ウキはどこまでのばしても交わりません。

辺イカと辺ウキは **平行** です。

辺アイと辺アエが交わっているところは直角になっています。

辺アイと辺アエは **垂直** です。



⑥ 辺イカと平行な辺をすべて書きましょう。

辺ウキ、**辺アオ、辺エク**

辺アイと垂直な辺をすべて書きましょう。

辺アエ、**辺イウ、辺アオ、辺イカ**

立体 ③

（教科書108 ～ 110 ページ）

4 年 組	名前	

◆展開図と見取図

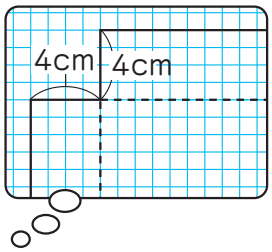
直方体や立方体などを辺にそって切り開いて、平面の上に広げてかいた図を、展開図というよ。

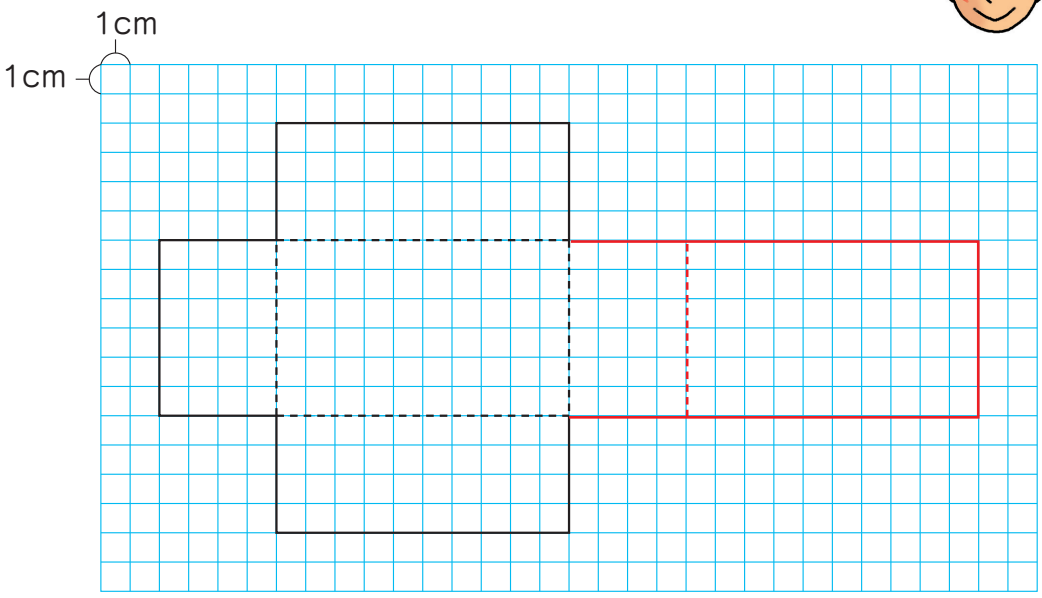
見ただけで全体のおよその形がわかる図を、見取図というよ。

たて 6cm、横 10cm、高さ 4cm の直方体の展開図のつづきをかきましょう。

たて 6cm、横 4cm の長方形、
たて 4cm、横 10cm の長方形、
たて 6cm、横 10cm の長方形が
それぞれ 2 つずつできるよ。

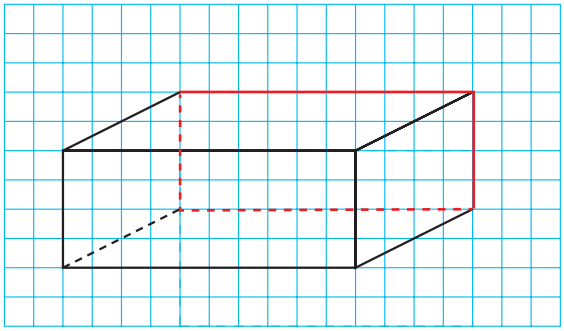
組み立てたときに重なる辺は、同じ長さになるね。





見取図のつづきをかきましょう。

見取図は、ななめ上から見たような図だね。



長さの等しい辺どうしは、同じ長さになるようにかくよ。
平行な辺どうしは、平行になるようにかくよ。

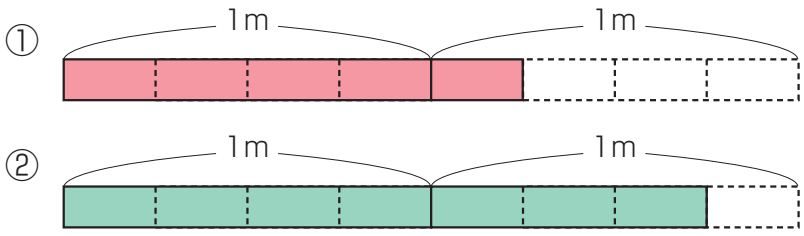
分数の大きさとたし算、ひき算 ①

（教科書117 ～ 119 ページ）

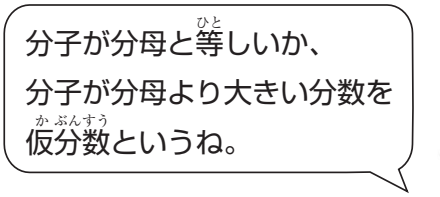
4年 組	名前	

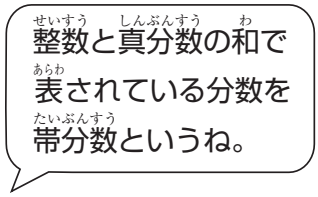
◆ 1 より大きい分数

下のテープの長さを、仮分数と帯分数で表しましょう。

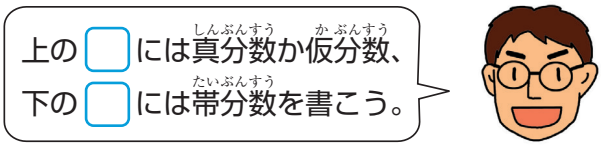


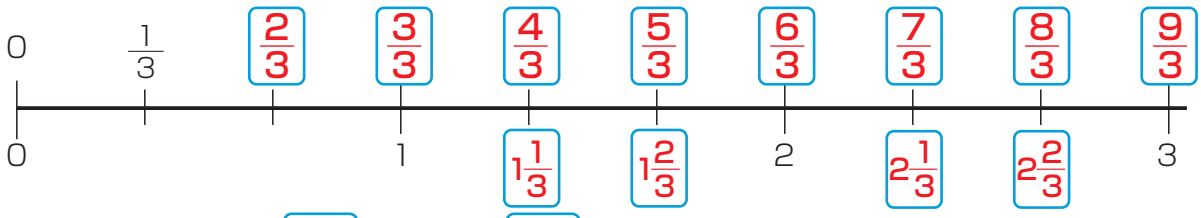
	仮分数	帯分数
①	$\frac{5}{4}$ m	$1\frac{1}{4}$ m
②	$\frac{7}{4}$ m	$1\frac{3}{4}$ m





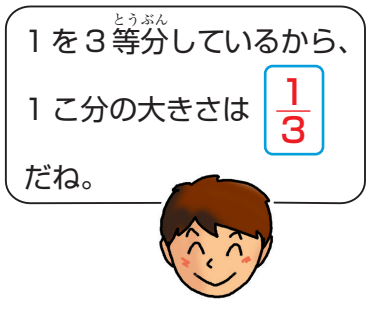
真分数や仮分数、帯分数の大きさについて調べましょう。





① $\frac{4}{3}$ と $\frac{5}{3}$ では、$\frac{5}{3}$ のほうが $\frac{1}{3}$ だけ大きい。

② $1\frac{2}{3}$ と $2\frac{1}{3}$ では、$2\frac{1}{3}$ のほうが $\frac{2}{3}$ だけ大きい。



数の大小をくらべて、□に不等号を書きましょう。

① $\frac{17}{6}$ > $\frac{11}{6}$

② $3\frac{1}{7}$ > $2\frac{6}{7}$

③ $\frac{7}{8}$ < $1\frac{1}{8}$

分数の大きさとたし算、ひき算 ②

（教科書120 ～ 121 ページ）

4年 組	名前	

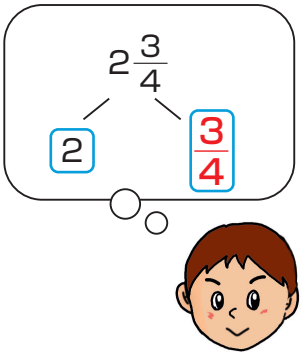
$\frac{9}{4}$と$2\frac{3}{4}$の大きさをくらべましょう。

仮分数どうし、帯分数どうしだったらくらべられるね。

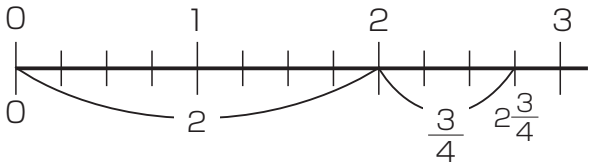
① $2\frac{3}{4}$を仮分数で表しましょう。

・1は$\frac{1}{4}$の［4］こ分の数、2は$\frac{1}{4}$の（4 ×［2］）こ分の数です。

・だから、$2\frac{3}{4}$は、$\frac{1}{4}$の（4 × 2 +［3］）こ分の数です。



$2\frac{3}{4}=\frac{[11]}{4}$



② $\frac{9}{4}$を帯分数で表しましょう。

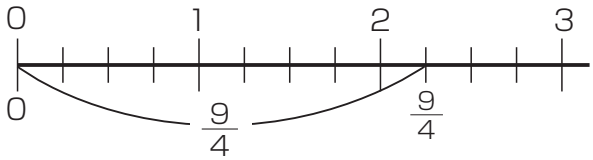
$\frac{9}{4}$の中に1が何こあるのかを考えればいいね。

・1 = $\frac{[4]}{4}$ だから、$\frac{9}{4}$の中に$\frac{4}{4}$が何こあるかを考えます。

9 ÷ 4 =［2］あまり［1］

・$\frac{9}{4}$は、1を［2］こと、$\frac{1}{4}$を［1］こあわせた数です。

$\frac{9}{4}=[2]\frac{[1]}{4}$



③ □にあてはまる不等号を書きましょう。　$\frac{9}{4}$［<］$2\frac{3}{4}$

◆練習

① □にあてはまる不等号を書きましょう。　$\frac{19}{7}$［<］$2\frac{6}{7}$　　$5\frac{1}{3}$［<］$\frac{17}{3}$

② （　）の中の数を、大きい順に書きましょう。

（$\frac{21}{8}$、3、$2\frac{7}{8}$、$\frac{25}{8}$）→

［$\frac{25}{8}$、3、$2\frac{7}{8}$、$\frac{21}{8}$］

分数の大きさとたし算、ひき算 ③

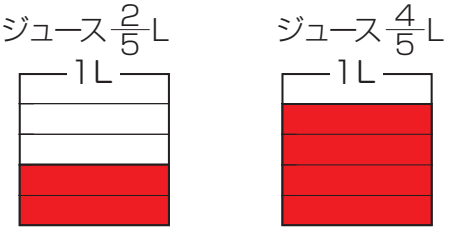
（教科書 124 ～ 125 ページ）

4 年 組	名前

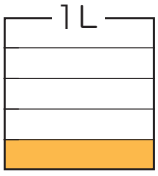
◆分数のたし算

$\frac{2}{5}$ L のジュースと $\frac{4}{5}$ L のジュースをあわせると、何 L になるでしょうか。

① 色をぬって、ジュースの量を図に表しましょう。



1L を 5 等分した 1 つ分は $\frac{1}{5}$ L だから…。



② $\frac{2}{5}$ L と $\frac{4}{5}$ L をあわせると、$\frac{1}{5}$ L が （ 2 ＋ 4 ）こ分になります。

③ $\frac{2}{5}$ L と $\frac{4}{5}$ L をあわせた量を求めましょう。

式 $\frac{2}{5}+\frac{4}{5}=\frac{6}{5}$

答え $\frac{6}{5}$ L （$1\frac{1}{5}$ L）

$2\frac{3}{7}+1\frac{2}{7}$ の計算のしかたを考えましょう。

式 $2\frac{3}{7}+1\frac{2}{7}=3\frac{5}{7}$

整数と真分数に分けて計算すると…。

$2\frac{3}{7}+1\frac{2}{7}=3\frac{5}{7}$

仮分数になおして計算すると…。

$2\frac{3}{7}+1\frac{2}{7}=\frac{17}{7}+\frac{9}{7}$

$1\frac{4}{7}+2\frac{5}{7}$ を、それぞれ整数と真分数に分けて、整数どうし、真分数どうしで計算しましょう。

式 $1\frac{4}{7}+2\frac{5}{7}=3\frac{9}{7}$

$=4\frac{2}{7}$

帯分数は整数と真分数の和で表すから…。

分数の大きさとたし算、ひき算 ④

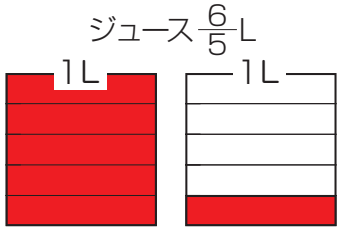
（教科書 126 ～ 127 ページ）

4 年 組	名前

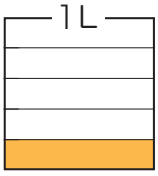
◆分数のひき算

$\frac{6}{5}$ L のジュースと $\frac{4}{5}$ L のジュースの量のちがいは何 L でしょうか。

① 色をぬって、ジュースの量を図に表しましょう。



1L を 5 等分した 1 つ分は $\frac{1}{5}$ L だから…。



② $\frac{6}{5}$ L と $\frac{4}{5}$ L のちがいは、$\frac{1}{5}$ L が（ 6 − 4 ）こ分になります。

③ $\frac{6}{5}$ L と $\frac{4}{5}$ L のちがいを求めましょう。

式　$\frac{6}{5} - \frac{4}{5} = \frac{2}{5}$

答え　$\frac{2}{5}$ L

$\frac{1}{5}$ が何こあるかを求める計算なんだね。

$2\frac{6}{7} - 1\frac{4}{7}$ の計算のしかたを考えましょう。

式　$2\frac{6}{7} - 1\frac{4}{7} = 1\frac{2}{7}$

$(\frac{9}{7})$

整数と真分数に分けて計算すると…。

$2\frac{6}{7} - 1\frac{4}{7} = 1\frac{2}{7}$

仮分数になおして計算すると…。

$2\frac{6}{7} - 1\frac{4}{7} = \frac{20}{7} - \frac{11}{7}$

$3\frac{1}{7} - 1\frac{4}{7}$ の計算のしかたを考えましょう。

式　$3\frac{1}{7} - 1\frac{4}{7} = 2\frac{8}{7} - 1\frac{4}{7}$

$= 1\frac{4}{7}$

$1 = \frac{7}{7}$ だから…。